

## 中世①「鎌倉時代」

武士の登場と鎌倉幕府の成立 **A**

🕒 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線あがおこった地域として最も適当なものを右下の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

[1]

年代	できごと
935	あ <u>平将門の乱</u> がおこる。
1086	白河上皇の（ い ）が始まる。
12世紀後半	う <u>平清盛</u> が政治の実権をにぎる。
1185	え <u>源頼朝</u> が守護と地頭を置く。
1221	お <u>幕府</u> をたおそうと後鳥羽上皇が兵を挙げる。
1232	か <u>御成敗式目</u> が定められる。

- (2) （ い ）にあてはまる、上皇の御所で行われた政治を意味する語句を答えなさい。

[2]

- (3) 下線うについて、次の問いに答えなさい。

- ① この人物について述べた次の文の（ ）にあてはまる朝廷の職を答えなさい。

1167年に武士として初めて（ ）となって、政治の実権をにぎった。



[3]

- ② この人物は、ある港を整備して中国と貿易を行った。その港は現在の何県にあるか。

[4]

- (4) 下線えについて、次の問いに答えなさい。

- ① 守護について述べた文を次から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 国ごとに置かれた。 イ 荘園や公領に置かれた。

ウ おもに軍事や警察の仕事をした。

エ おもに年貢の取り立てを行った。

[5]

- ② 鎌倉幕府と御家人の関係について述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 将軍は、すぐれたはたらきのあった御家人に対して、新たに領地をあたえた。

イ 御家人は、幕府の命令によって、京都や鎌倉の警備にあたった。

ウ 戦いがおこったときには、御家人は将軍のために戦った。

エ 御家人は幕府の役所で仕事をし、それに対して将軍は給与を貨幣で支払った。

[6]

次ページにつづく▶▶▶

(5) 下線おについて、次の問いに答えなさい。

① このできごとを、当時の年号（元号）から何というか。

[7]
-----

② このできごとのあと、朝廷を監視するために幕府はどうか。幕府の役所の名を用いて簡単に答えなさい。

[8]
-----

(6) 下線かについて、次の問いに答えなさい。

① この法令を定めた人物の名を答えなさい。

[9]
-----

② この法令について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 口分田の不足を補うため、新しく開墾した田の私有を認めた。
- イ 天皇の命令に従うなど、役人の心構えについて示した。
- ウ 土地をめぐる争いなどについて、裁判のよりどころをまとめた。
- エ 役所のしくみや政治の方針について定めた。

[10]
------